

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



ねりま



地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.48

今月の紹介団体 ****



2面

ねりまワインプロジェクト
越後屋 美和さん



3面

ぶんかサイエンスカフェ
伊藤 規志子さん



つながるカレッジねりま

オンライン公開講座の聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。カリキュラムの中から、次の講座をYouTubeやZoomにより公開します。

(1)「災害から自分と家族の命を守るために」

5月22日(土) 9時30分~11時30分

【講師】元谷 豊(常葉大学非常勤講師)

地震発生時の被害と影響について理解し、自分や家族を守るための対応方法を考えます。

(2)「地域活動とコミュニケーション」

5月29日(土) 9時30分~11時30分

【講師】志寒 浩二(おたがいさまの会代表)

地域活動って何だろう。その特徴、活動の際のコミュニケーションなどについて考えます。

【定員】各30名(先着順)

【申込み】①講座名②氏名③電話④住所⑤メールアドレスを、

(1)5月18日 (2)5月25日までにポータルサイト(右記QRコード)より
または下記の電話かメールにて申込み



<https://www.collegenerima.jp>

【問い合わせ】 つながるカレッジねりま事務局 練馬区地域文化部協働推進課カレッジ担当係

TEL: 03-5984-1613 FAX: 03-3557-1351 メールアドレス: KYODOSUISHIN04@city.nerima.tokyo.jp

練馬ブランドのワインをみんなで作ろう!

ねりまワインプロジェクト



代表の越後屋 美和さん

区内で育てたぶどうから、地域ブランドワインを作る「ねりまワインプロジェクト」。東京初となるワイナリーを大泉学園町で営む「東京ワイナリー」の越後屋さんの呼びかけで、区内の農家や飲食店、NPO法人などが協力し、練馬区の地域おこしプロジェクト事業として2018年に始動しました。

「もともと練馬の“農”のすばらしさに惹かれて7年前にワイナリーを立ち上げたのですが、区と一緒に地域の魅力をもっと発信できれば面白いだろうなと思って」



取材日は大泉にあるぶどう畑で剪定(せんてい)作業を行いました

と、越後屋さんはプロジェクトに応募した動機を語ってくれました。

ねりまワインプロジェクトの特徴は、誰でも参加できる「ねりまワインファームメイト」制度。登録者の多くは園芸やワインに興味をもつ人たちで、畑作業や醸造体験、試飲会やセミナーなどのイベントに参加できます。その数は年々増え続け、今や区内外合わせ約680人。区との協働により、練馬区民の登録数もかなり増えたそうです。

「プロジェクトの活動にかかわっていくなかでファームメイトの皆さんも主体的に企画や発信をしていくようになり、どんどん輪が広がってきています」

ファームメイトの中には畑作業の中心的存在となって協力してくれるメンバーもいます。今年はそうしたメンバーにぶどう栽培のリーダーを任せ、みんなで作るワインを管理していく『栽培くらぶ』を発足させました。ワイン好きが高じ、リーダー



醸造作業の様子

の1人として活躍する70代男性は、「ぶどうは人間の都合では育ってくれないので大変ですが、手間を

かければかけただけ仕上がりが良くなるので面白い」と言います。

今春完成した「ねりまワイン2020」は3月下旬にライブ配信でお披露目。まだ少量のため販売方法は未定ですが、今後はイベントや飲食店で提供していきたいとのこと。気になる出来栄は…?

「果実味があってとても優しい味わい。まずまずの出来です。目指しているのは、飲んだ時に練馬の農の風景が思い浮かぶようなワイン。少しずつぶどう畑を増やして、多くの人たちに協力したいと思ってもらえるようなワイン作りを続けていきたいですね」

ぶどう栽培から醸造までオール練馬産のワインを作り、練馬の「農」の魅力を発信していくプロジェクト。ファームメイトは随時募集していますので、ぜひホームページをチェックしてみてくださいね!

■ねりまワインプロジェクト

代表：越後屋 美和

TEL：03-3867-5525(平日11時~17時)

ホームページ：https://nerimawine.com/

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■伝統芸能体験活動助成

伝統芸能のさまざまな種目について、初めての人でも入りやすく、かつ継続的に自ら実技体験ができる事業を助成します。多くの人が伝統芸能の面白さを体感し、その魅力を深めていく機会を増やすことで、伝統芸能に対する理解を促進し、もって伝統芸能の振興を図ることを目的とします。

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【応募期間】2021年5月10日～6月30日

【関連URL】<https://www.artscouncil-tokyo.jp/>

【問い合わせ】公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画室 企画助成課

E-mail：josei@artscouncil-tokyo.jp

TEL：03-6256-8431(平日10時～18時)

■アジア・市民交流助成

国境を越えた人の移動を伴わない日本-東南アジア間との交流・協働事業に助成します。(日本国内に居住する東南アジアの人々と協働で実施する多文化共生事業も含む)

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【応募期限】2021年9月15日

【関連URL】<https://grant-fellowship-db.jfac.jp/ja/people-to-people/>

【問い合わせ】独立行政法人国際交流基金

アジアセンター 文化事業第2チーム アジア・市民交流助成担当

TEL：03-5369-6025 FAX：03-5369-6141

E-mail：jfac-grant-pp@jpf.go.jp

地域で交流しながら学び合える場所

ぶんかサイエンスカフェ



事務局長の伊藤 規志子さん

毎月1~2回、在宅ケアや哲学、食文化、SDGsなど様々なテーマで専門の講師を招き、講演会を開催している「ぶんかサイエンスカフェ」。2014年に練馬生涯学習団体として発足して以来、2021年3月までに110回もの講演会を行ってきました。

この講演会の一番の特徴は、講演後の質疑応答です。熱心な参加者たちから次々と質問が飛び出し、30分程度の質疑応答は毎回とても盛り上がります。

主宰する事務局の伊藤さんは、



認知症についての講演会の様子。講演会の会場は、練馬区役所やココネリの会議室

「『いいお話でした』だけで終わるのはもったいない。それぞれ自分事として捉えてほしいので、質疑応答の時間を大切にしています。講師や参加者の多様な価値観に触れると視野が広がり、相手の伝えたいことは何かを考えると同時に、自分の立ち位置から積極的に学び合えるようになるのです」と言います。

講演会のテーマや講師は、参加者のリクエストをもとに決めているケースがほとんど。そのリクエストが途絶えないことが、ここまで活動を続けてこられた要因の1つだそう。会の熱心な雰囲気は講師にも好評で、数か月先まで予定が組まれています。

参加者の多くはシニア世代。リピーターも多く、年会費を払って会員になると、講演内容などをまとめた会報誌が2~3か月ごとに届きます。伊藤さんはその編集も一手に引き受けており、裏方としてのマルチな活躍ぶり



再生医療講演会「身近になりつつある再生医療への期待と課題」

は相当なもの。その原動力を伺うと、「私自身、長年地域の学習会に参加し、いろいろな世代の人と

いろいろな分野について学ぶ楽しさを実感してきました。その経験があるからこそ、同じ時代を生きる仲間として、多世代

で学び合える場をこれからも提供し続けていきたい」とのこと。

コロナ禍でも講演会を絶やさないようにと、2020年6月からは試行錯誤を重ねてZoomも活用。そのおかげで講師も参加者もオンラインで国内外から参加できるようになったため、これからも会場とZoomを組み合わせる講演会を行っていくそうです。

最後に、伊藤さんが一番伝えたいこととして、「才能豊かな講師から受け取った考えるヒントや行動するヒントが、地域の課題を考える“地域力”に発展すると信じています!」と語ってくれました。

学ぶ意欲は心持ちまで若々しく保ってくれるそうですよ!

■ぶんかサイエンスカフェ

責任者：伊藤 規志子

TEL：090-1771-0901

HP：https://cscafe.net

メール：office@cscafe.net

■公益財団法人信頼資本財団 共感助成

現代の社会問題の解決に取り組む社会事業に対して、市民の皆さまからの寄付金を預かり、助成を行っています。

【対象事業】

環境・地域活性・農林水畜産業・福祉・教育・人権など、信頼関係の増大につながる事業。非営利活動で、日本国外での事業を含みます。施設・備品整備等の事業も対象(要事前相談)。

【助成金額】1件あたりの上限額：なし

【応募時期】随時

【関連URL】<http://shinrai.or.jp/subsidy/subsidy-request/>

【問い合わせ】公益財団法人信頼資本財団

お問い合わせフォームにて

<http://shinrai.or.jp/subsidy/subsidy-request/>

■財団推進事業

活動費の100%を支援し、財団活動の柱としている事業です。スポーツ事業ではウォーキング、グラウンド・ゴルフ、親子体操の3事業を、財団理念に賛同いただける地域団体と共催で展開しています。それぞれ財団がやり方をプロデュースしています。

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募時期】随時

【関連URL】<http://www.lsf.or.jp/josei>

【問い合わせ】(公財)ライフスポーツ財団 財団事務局

TEL：06-6170-9886 E-mail：info@lsf.or.jp

NEWS 医療従事者の皆様へ 地域から感謝の気持ちを届けたい!



3月下旬、順天堂大学医学部附属練馬病院へ、地域から感謝の気持ちを込めたマーマレードが届けられました。届けたのは、土支田在住の碓石(いかりいし)長治さんと、豊島園駅周辺でイタリア料理店「パール ウギャッデ」を営む明ヶ戸(あけど)慎平シェフ。最前線でコロナ禍に立ち向かう医療従事者の皆様に感謝の気持ちを伝えたいという碓石さんの想いに明ヶ戸シェフが応え、特別に作られたグレープフルーツのマーマレードです。

平成元年、碓石さんのお母様が、お孫さん誕生の記念にと植えた1本の苗木。お孫さんと共にすくすくと成長しましたが、お母様は3年後にご逝去。それが何の木なのかご家族も知らされていませんでした。数年が経ち、成長した木には見事なグレープフルーツ

が実りました。これには、大切に木を見守ってきた碓石さんもびっくり。お母様のお孫さんへの想いが詰まった果実は、食べてみると優しい酸味とみずみずしさで、とびきり美味しかったそうです。



ご家族の優しさが詰まった無農薬グレープフルーツが今回、明ヶ戸シェフの手によって、より美味しいマーマレードになり、病院の皆様のもとに届けられました。日々、地域のために奮闘してくださっている医療従事者の皆様にも、温かい想いが伝わったのではないのでしょうか。

令和3年度 (区からの委託事業)

生活習慣病に関する講座等を企画・実施する団体を募集

地域において、自主・自立的に生活習慣病予防に取り組む環境づくりを目指すため、生活習慣病の予防や生活習慣の改善を目的とした講座等を企画・実施する団体を募集します。

【対象(受託できる団体の基準)】

形態(法人・NPO・任意団体など)に指定はありませんが、健康づくりに関心を持つ団体であって、以下の要件を全て満たすことが必要です。

- ・団体構成員の半数以上が練馬区在住または在勤者であること。
- ・練馬区内に活動拠点があること。
- ・政治活動、宗教活動、営利活動を目的とした団体、公序良俗に反する団体でないこと。

【委託内容】

- 講座内容 高血圧や糖尿病予防のための食事教室やウォーキング運動講座など。
- 実施期間 令和3年5月～令和4年2月の間で講座等を実施してください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、換気・消毒・マスクの着用などの対策を講じたうえで実施してください。

- 委託料 25,000円

※実際の経費で25,000円を超過した分は各団体の負担となります。

【審査・選考】

申込順に、「実施計画書」の内容に基づいて審査および選考を行います。審査および選考の結果は文書により通知します。今年度の委託予定数は6団体です。

【応募】

令和3年12月28日(火)まで(委託予定数に達し次第、終了)。講座等を実施する1か月前までに「実施計画書」を下記の提出先まで直接ご持参ください。

【提出先】 国保年金課 保健事業担当係 (区役所本庁舎3階)
TEL: 03-5984-4551

事業の概要はこちら → <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/nenkinhoken/kokuminkenkohoken/hokenkenkoshinsa/tiikidantai.html>



練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。



facebook



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



twitter



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

ホームページ



<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬1-17-1ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)

※東京都が発表したまん延防止等重点措置を踏まえ、4月12日～5月11日は、開館時間を20時までに短縮します。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松2-16-12 TEL:03-3577-5666